



教育の情報化と指導主事の役割



岐阜聖徳学園大学 教授
玉置 崇

私のこと

<略 歴>

小学校教諭 3年

中学校教諭 16年

中学校教頭 6年

中学校校長 6年

県教育委員会・教育事務所長 5年

2015年 岐阜聖徳学園大学 教育学部 教授

授業と学び研究所フェロー所長

<文部科学省の仕事>

教育の情報化に関する手引き作成

教育の情報化ビジョン懇談会

中央教育審議会生涯学習分科会

小中一貫教育に関する調査研究協力者会議

次世代学校支援モデル構築に関する調査研究事業推進委員会委員

校務におけるICT活用促進事業」における事業検討会委員会

指導主事として語ろう



1. なぜ一人一台情報端末なのかを語ろう
2. 教育の情報化が進んだときのイメージを語ろう
3. 教育の情報化ビジョンの価値付けを語ろう
4. ICTが学校に息づく例を語ろう
5. 一人一台情報端末文化づくりを語ろう

GIGA スクール 構想の実現へ

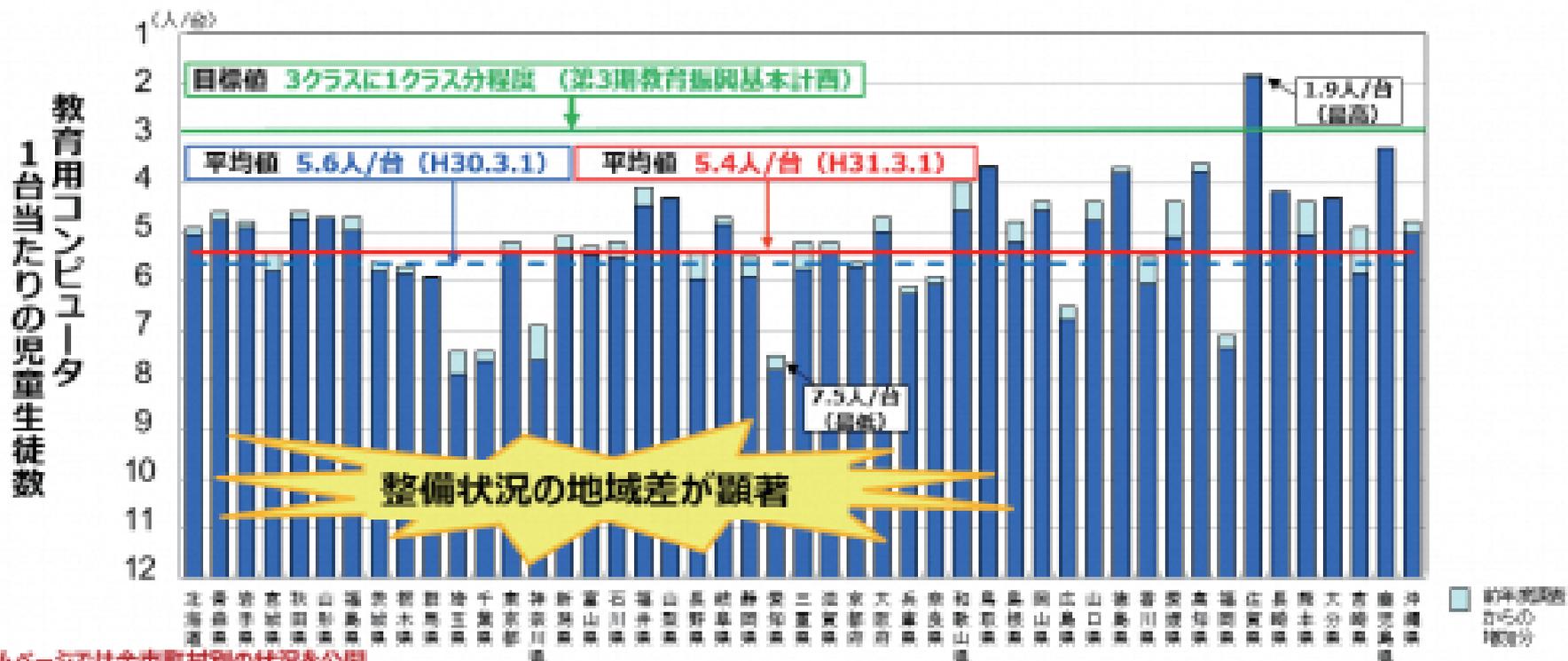
1人1台端末は令和の学びの「スタンダード」

多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、子供たち一人一人に公正に個別最適化され、
資質・能力を一層確実に育成できる教育ICT環境の実現へ



1 学校のICT環境整備状況は脆弱かつ危機的な状況

- ✓ 学校のICT環境整備状況は脆弱であるとともに、地域間での整備状況の格差が大きい危機的な状況



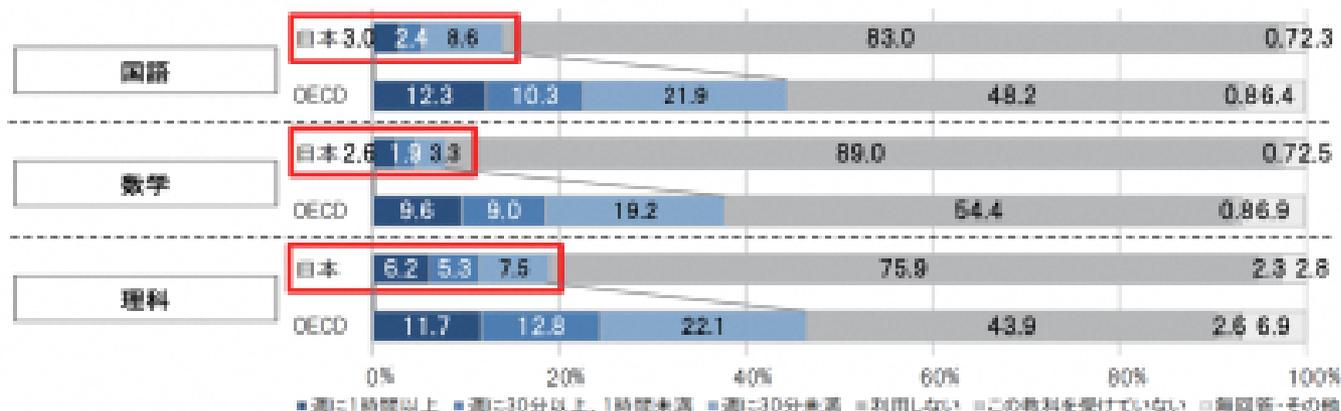
ホームページでは全市町村別の状況を公開
http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/detail/1420641.htm

(出典：学校における教育の情報化の実態等に関する調査(確定値) (平成31年3月現在))

2 学校におけるICT利活用は世界から後塵を拝している状況

✓ 学校の授業におけるデジタル機器の使用時間はOECD加盟国で最下位

● 1週間のうち、教室の授業でデジタル機器を利用する時間

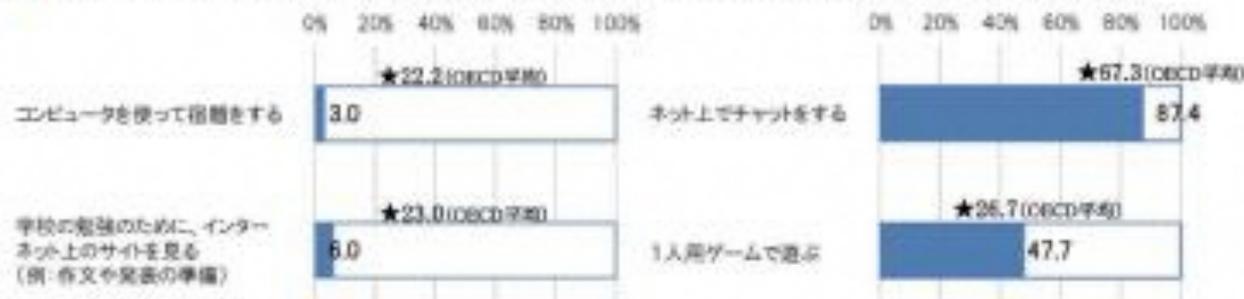


(出典：OECD生徒の学習到達度調査 (PISA2018)「ICT利用調査」)

3 子供の学校外でのICT使用は「学習外」に比重

✓ 学校外でのICT利用は、学習面ではOECD平均以下、学習外ではOECD平均以上

● 学校外での平日のデジタル機器の利用状況 (青色棒は日本の、★はOECD平均の「毎日」「ほぼ毎日」の合計)

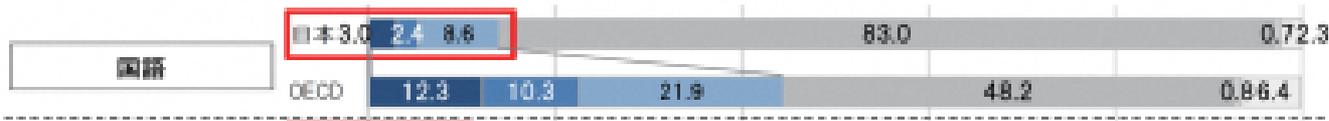


(出典：OECD生徒の学習到達度調査 (PISA2018)「ICT利用調査」)

2 学校におけるICT利活用は世界から後塵を拝している状況

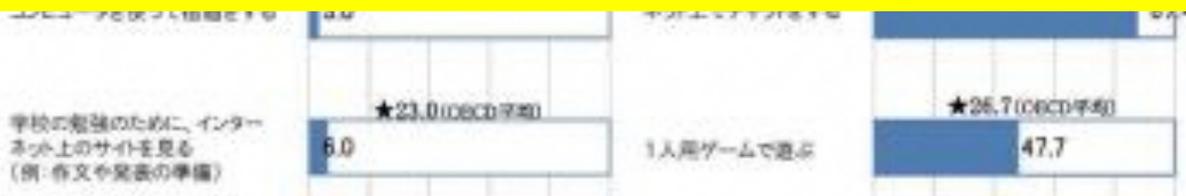
- ✓ 学校の授業におけるデジタル機器の使用時間はOECD加盟国で最下位

● 1週間のうち、教室の授業でデジタル機器を利用する時間



整備や利活用が芳しくないのは
私たちが悪いわけではないね

それで一人一台情報端末導入？
ものすごい予算を使って
贅沢すぎるのでは？
使えるのだろうか？



自身の情報化を振り返らせる

- 校長世代で、85%くらいはスマホ所有率。若年層は100%。もっているということは使っている。使っているということは感覚が変わっているということ。
- スマホで位置がバレているのは、基地局がわかるから。
- 電話も、音声交換アプリにすぎない。メッセージ交換アプリがLINE。
- スマホの考え方。スマホの基地局の量で、GPSデータで混み具合がわかる。コロナ禍前後の人の出具合などのデータがさりげなく。
- 天気アプリ。何時ごろ雨降るか、雨雲レーダー。データに基づいた意思決定。
- ちょっと前までは、十分にデータを手に入できなかったけど、これからは、学習ログが把握できる。エビデンスベースでの意思決定ができる。
- IOT → ビッグデータ → AIが解析。今までの気象データをもとに、予測し、日本地図の地図データにマッピング。それをスマホで、覗いているだけ。端末は、ほぼ空っぽ。クラウドに繋ぐことでスマホからいつでも見ることができる。

これが、GIGAスクールの考え方。例えば、翻訳ツールは、クラウドで動いている。外国の児童生徒も、手元で使える。未来のためというより、今の普通の機能を今使う。

社会の変化から語る



- 人口減少社会の到来
高齢者の割合増加、労働人口の激減、少子化
→ 一人一人のパフォーマンスの高さが必要
従来のサービスレベル：テクノロジーの活用
- ロボットとAIの実用化→多くの職業が影響
- 労働者に求められる能力が変化
→ 創造性や協調性が必要な業務、非定型な業務が人間の仕事の中心
→ 人手不足とテクノロジーの発達を前提とした就労構造の変化が大きくなる

GIGAスクール構想

- ✓ 1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子供を含め、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現する
- ✓ これまでの我が国の教育実践と最先端のICTのベストミックスを図ることにより、教師・児童生徒の力を最大限に引き出す



- 一人一台端末を整備することが目的となってはいけない。
- 個別最適化された学び → **個別最適な学び** へ変化
- 多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に。

指導主事として語ろう



1. なぜ一人一台情報端末なのかを語ろう
2. 教育の情報化が進んだときのイメージを語ろう
3. 教育の情報化ビジョンの価値付けを語ろう
4. ICTが学校に息づく例を語ろう
5. 一人一台情報端末文化づくりを語ろう

～教育委員会・学校としての推進体制～ (教師の研修・校務の情報化)

推進体制が確立して、
教師の研修や校務の情報化が推進したときの
姿を描けるか？

指導主事は教育委員会や学校を支援

推進体制が確立
教師の研修や校務の情報化が
推進したときの姿

-
-
-
-
-

いくつかの具体的な姿が描けないと
体制づくりは進みません。

指導主事として
推進したときの姿を
語ってイメージ化を図りたい

例1 「主体的な学び」

学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しを持って粘り強く取り組み、**自己の学習活動を振り返って次につなげる**「主体的な学び」

(2016/8/26 中教審教育課程部会 審議のまとめ 第1部p.46)

指示されてやる学習ではない

例2 「対話的な学び」

子供同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、**自己の考えを広げ深める**「対話的な学び」

(2016/8/26 中教審教育課程部会 審議のまとめ 第1部p.46)

自己の考えを広げ深める姿は・・・

指導主事として語ろう



1. なぜ一人一台情報端末なのかを語ろう
2. 教育の情報化が進んだときのイメージを語ろう
3. 教育の情報化ビジョンの価値付けを語ろう
4. ICTが学校に息づく例を語ろう
5. 一人一台情報端末文化づくりを語ろう

教育の情報化のビジョンを策定



- 教育の情報化は、教育計画全体の中に位置付けられるべきものであり、各教育委員会がそのビジョンを策定し、推進していくことが求められる。
- 平成 30 年 6 月、教育基本法に基づき、教育の振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、第 3 期の「教育振興基本計画」が閣議決定された。
- 同計画における「今後 5 年間の教育施策の目標と施策群」において教育の情報化の関連について挙げられている。
- これを踏まえ、各地方自治体は、その教育振興基本計画（教育基本法において地方自治体の努力義務とされている）等の中に、**教育の情報化についての方針を地域の実態に応じて明確に位置付けること**が求められる。

あなたの自治体は？

○市学校教育情報化推進計画

第1章 策定について ① 政府及び文部科学省の方針 ② 県の動向

第2章 ○市の現状と課題

(1) 現状のICT環境 (2) 学校・教員アンケート結果 (3) 今後取り組むべき課題

第3章 基本方針

(1) 本計画が目指す姿

(2) 基本方針

- ① こどもの学習プロセスにおけるICTの活用
- ② 授業での学習効果を高めるICT
- ③ 特別な支援を要するこどもの教育におけるICTの活用
- ④ 教員研修の充実と地域への情報発信

第4章 具体的な取組み

第5章 計画の進捗管理

(1) 本計画が目指す姿

- 学校における働き方改革の面からは、統合型校務支援システムの導入などICTの活用による業務改善が期待されています。
- 一方、本市は、電子黒板やデジタル教科書などICT環境をいち早く整備し、活用してきました。その中で分かったことは、ICTはこれまでの紙の書籍・資料等に置き換わったり、「読む・書く・計算する」の学習場面をなくしたりするものではなく、従来のノートや鉛筆、黒板と同様にあくまで一つの道具・手段(ツール)であるということです。そのため、ICTの活用推進にあたって注視すべきことは、ICTの整備状況や活用頻度ではなく、「ICTによりどのようなこども力を伸ばすのか」であることを教育委員会・学校・教員が共通認識として持つことが必要不可欠です。
- その上で、本市がこれまで取り組んできた、人と関わり合いながら学ぶ「学び合う学び」を引き続き推進するとともに、一斉学習・個別学習・協働学習のそれぞれの学習場面や学習プロセスにおいて、ICTを効果的に活用することは、こどもたちが様々な課題に関心を持って主体的・対話的に学ぶことにつながると考えます。
- こうした考えのもと、本計画は、〇市教育大綱及び〇市教育振興基本計画で掲げる「〇市が目指す人間像」を踏まえ、一つのツールとしてICTを活用することにより、次の5つの力をあわせ持つ「時代を切り拓くこども」の育成を目指します。

ICTの活用頻度ではない

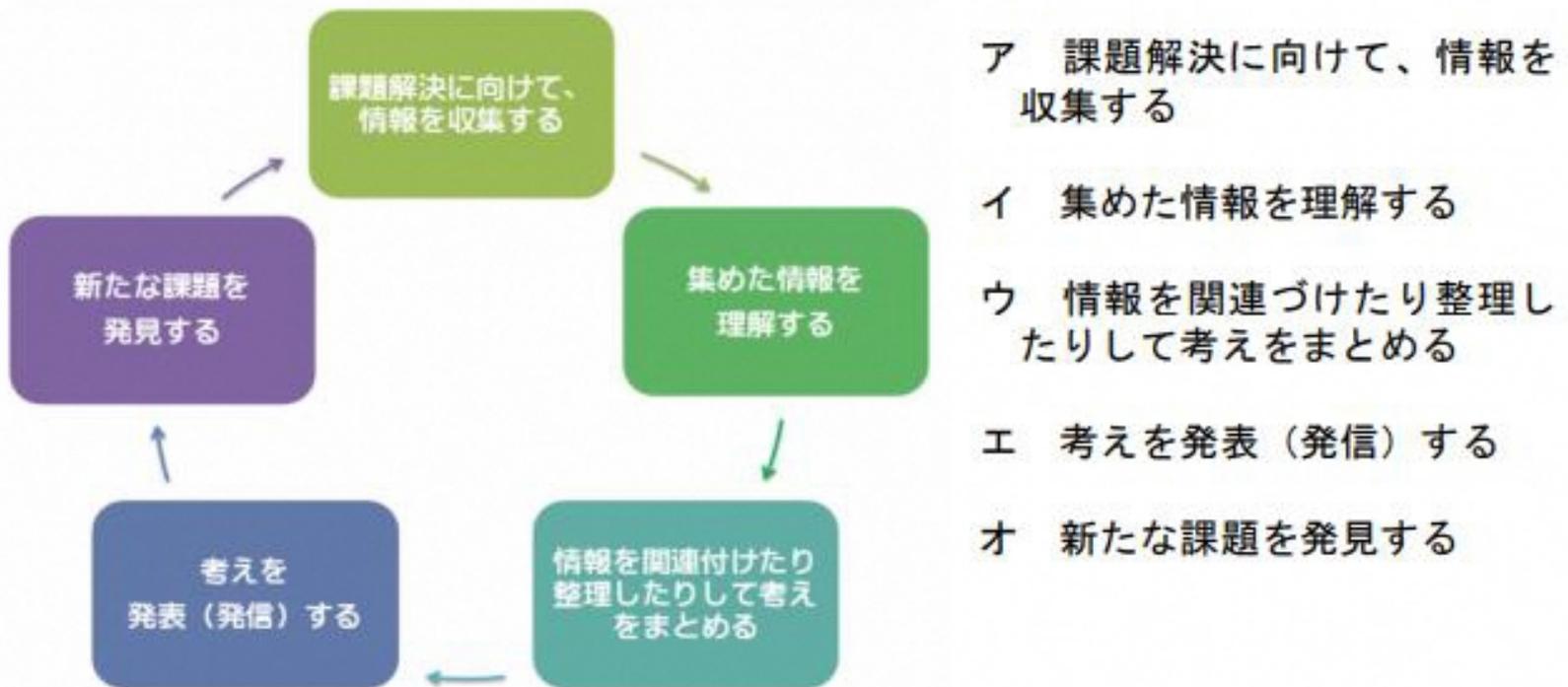
ICTを活用して主体的・対話的に学ぶ

(2) 基本方針

① こどもの学習プロセスにおけるICTの活用

こどもの学習プロセスの中で、ICTを手段とした効果的な活用を図ります。

こどもの学習プロセス



ICTを活用して主体的・対話的に学ぶと学習プロセス

④ 教員研修の充実と地域への情報発信

a 教員のICT活用能力の向上

各校の教員がICT活用の目的を理解し、ICT活用の知識やICTを活用した分かりやすい授業の実践力を養成する研修を定期的実施し、教員のICT活用能力の向上を図ります。また、先進自治体の教材研究や授業実践の事例情報の収集・活用を進めます。

b 教員支援体制の充実

ICTの活用には、機器の特性や機器操作についてある程度の習熟が必要です。教員の業務負担を軽減したり、分かりやすく円滑な授業進行を図ったりするため、ICT機器に造詣が深く、**教育内容や教材の知識も有するICT支援員の配置**や、機器トラブル等に対する技術支援・活用方法への助言など**機器メンテナンス業者によるサポート**活動の充実など教員の支援体制を充実します。

c 学校ホームページの充実など地域との交流

学校ホームページの充実を図るとともに、学校生活の様子や教育活動の情報を積極的に配信することで、**学校の取組みへの保護者・地域からの理解**を深めます。

また、記録・発信を意識して地域行事や校外活動に参加することにより、地域社会とのつながりを深めます。

かつて痛い経験あり

指導主事として語ろう



1. なぜ一人一台情報端末なのかを語ろう
2. 教育の情報化が進んだときのイメージを語ろう
3. 教育の情報化ビジョンの価値付けを語ろう
4. ICTが学校に息づく例を語ろう
5. 一人一台情報端末文化づくりを語ろう

「1人1台端末・高速通信環境」を活かした学びの変容イメージ

工夫次第で、
学びの可能性は無限大に。

例えば...

- ・理科の授業で、観察・実験の際に、動画撮影で、振り返りやよりきめ細かな分析が可能。
- ・社会の授業で、各自で収集した様々なデータや地図情報をPC上で重ね合わせて深く分析。

例えば...

- ・検索サイトを用いて、授業テーマに応じて一人一人が様々な文章や動画を収集し、情報の真贋を判断し、整理する。
- ・一人一人が文章作成ソフトを活用し、推敲を重ねて長文のレポートを作成する。

ステップ1

“すぐにでも” “どの教科でも”
“誰でも”活かせる1人1台端末

ステップ2

教科の学びを深める。
教科の学びの本質に迫る。

ステップ3

教科の学びをつなぐ。
社会課題等の解決や
一人一人の夢の実現に活かす。

令和2年5月22日 時点

GIGAスクール構想の実現について

文部科学省初等中等教育局



(まず教員が) ステップ1体験



- インターネットで情報収集や、写真・動画による記録を行い、デジタルによる資料・作品の制作を行う。
- 一人一人の考えを同時に一画面に映し出してみんなで共有する。
- 共同編集で、リアルタイムで考えを共有しながら、グループで資料を作成する。

教員ステップ1研修例



- インターネットで情報収集や、写真・動画による記録を行い、デジタルによる資料・作品の制作を行う。→ 例：自己紹介作成
- 一人一人の考えを同時に一画面に映し出してみんなで共有する。
→ 例：自己紹介を提示
- 共同編集で、リアルタイムで考えを共有しながら、グループで資料を作成する。
→ 例：学校の強み、弱みを書く

動画を見て学んだことや、感想をお書きください。

18件の回答

学級経営には「何となく元気がなく感じる」「何となく違和感を感じる」など何となくというその場で感じる直感的な経験も大切だと思います。また、Q-Uのような客観的な視点から見てみることで、自分では気が付かなかったものに気付いたり、変化を数値として捉えたりすることができるのも大切だと思います。担任としての主観的視点、また他の先生方の意見やQ-Uなどの客観的視点の両輪が学級経営には必要だと改めて感じました。

QUはこれまでの学級経営で活用したことがなかったので、ぜひ活用してみたいと思いました。担任をやりたいと思いました。
また、高森台中学校が築き上げてきた、学習環境を早く理解して自分自身の授業力や教師としての力量を高めていきたいと思いました。

支援を必要とする生徒に対して本人の気持ちや希望を引き出して適切な対処をして安心させてあげることが個々だけでなく、全体にも良い影響を与えることがわかりました。

高森台中の生徒指導の歴史が分かることによって、現状の落ち着きがこれまでの指導の積み重ねによってあることが理解できました。また、この状態を保つためには何が必要かも感じることができました。

と考える。

研修の振り返り

1 学期個人懇談の報告

担任の先生でご記入ください。

学級

選択

記入者

回答を入力

1 学級担任から伝えたこと

回答を入力

今年 Google フォーム

での回答]

愛知県春日井市 水谷校長 提供

0722 校内授業研究 ☆

docs.google.com/presentation/d/1rpFwOjEpa-TH_gIcIc7gSwYV9gmHXHGD7n74o_iGo/edit#slide=id.g8c7cc5012a_0_5

0722 校内授業研究 ☆

ファイル 編集 表示 挿入 表示形式 スライド 配置 ツール アドオン ヘルプ 最終編集...

プレゼンテーションを開始 共有

4 『継続』されてきたこと
学習規律 ICTの有効活用 など

3年

- ・タブレットの使い方に慣れていた。
- ・②の問題・・・ノートに書かずにタブレットを使うだけでよかったのでは？ (ノート・タブレットどちらか片方でよい。)
- ・③の問題・・・単位が2つ出てくる問題なので、公式でなく2重数直線を用いるのが良かった。
- ・「まとめ・表現」の場所はどこか。ま40分が正しい？
- ・情報の収集、整理・分析、まとめ・表現のシールは何年生から開始するか。
- ・つぶやきで進める授業は何年生からか？つぶやけない児童の支援は？ついてこれない児童の支援は？挙手はあまりさせないのか？6年生では、つぶやきで進める授業を目指すか？→全員が1時間10分は7/6 (1と1/6)だと認識できているか？

『ほんの少しの前進』

Google Formの利用

- ・フォーム・テスト機能・フィードバックが素早くできていた。
- ・

学年で Google スライドにまとめて共有

校長会でも各種調査で積極活用

運動会代替案調査 ☆ 🔍 🔄

ファイル 編集 表示 挿入 表示形式 データ ツール アドオン ヘルプ

100% 123 デフォルト 11 B I U A

No	学校名	代替企画実施の有無	実施時期	企画の概要	感染症対策	来校保護者の
1		有	10月30日(金)	文化祭と併せて東中祭とし、午前中に各学年1時間を実施。レクリエーションを行う。	運動場で実施者はマスクをして実施。観客は番を隔ける種目で実施	検討中
2		有	10月22日(木)	学校祭として、鑑賞活動、創作活動、体育的活動をローテーションで実施	日頃の感染症対策の徹底。学年ごとにローテーションで密集しないよう工夫	来賓・保護者の来校は
3		有	10月28日(水)	学年ごとに2時間で4種目(綱引き・揮毫物R・8の	日頃の感染症対策。学年ごとに分ける。保護者の	保護者の来校はなし。
4		有りと言えば有り	10月22日(木)	文化祭を学校祭として実施。その中で全校ドッジボール大会を運動場で実施する。	日常の感染症対策のみ。	保護者の来校はなし。
5		有	10月22日(木)	学年ごと2時間5種目	日頃の感染症対策。学年ごとに分ける。	保護者の来校なし
6		有	10月8日(木)	15のレクリエーション種目を、体育館・武道場、空き教室、グラウンドで行う。	日頃の対策+競技会場を分散させた	保護者来校の予定なし
7		有	10月20日2年 21日1年 22日3年	学年ごとに知多フェスティバルを行う。午前文科系、午後学年レク(運動系を含む様々なゲーム形式のレク)	日常の感染症対策	保護者の来校はなし

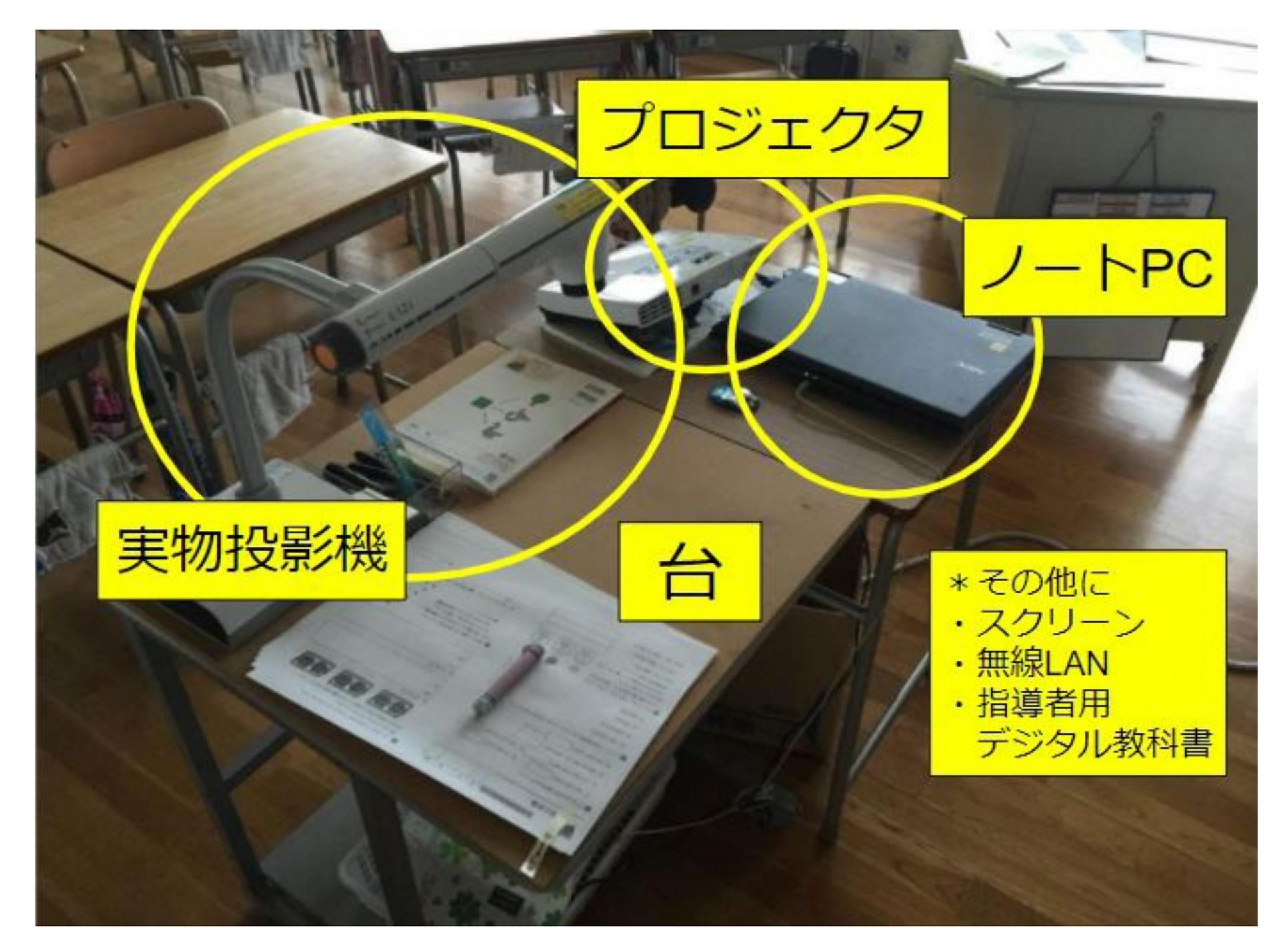
クラウド活用共同編集の便利さを実感



愛知県春日井市 水谷校長 提供

段階的に ①

- まずは、教師が使う「提示型ICT」環境の常設
- 教師がICTを活用して、きちんと授業
- 校内での研修体制の確立
- 段階的に児童生徒端末・無線LANの整備
- 1人1アカウント
- 児童生徒の情報活用能力育成
- プログラミング的思考育成



プロジェクタ

ノートPC

実物投影機

台

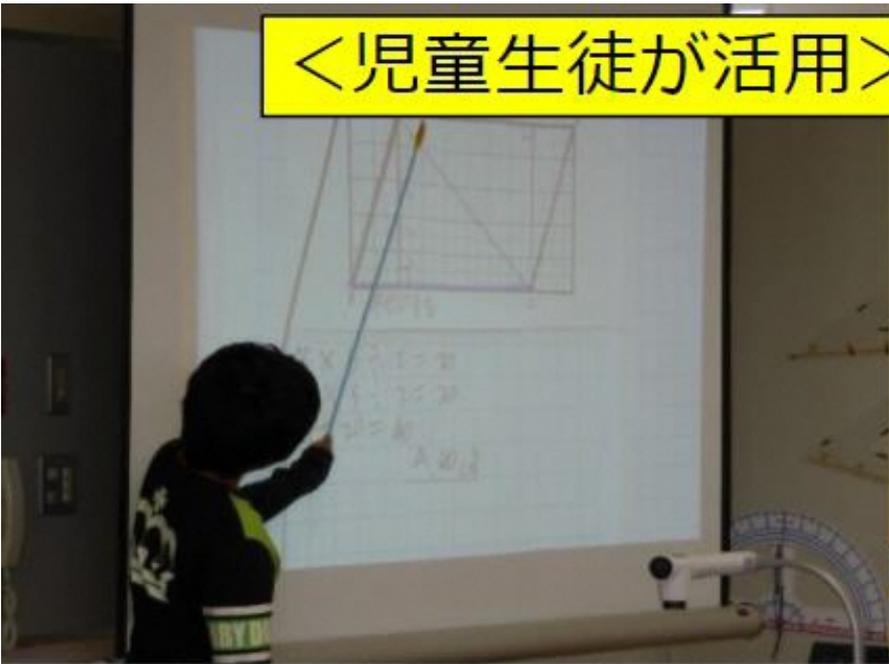
- * その他に
- ・ スクリーン
- ・ 無線LAN
- ・ 指導者用
デジタル教科書

<教師が活用>



大きく見せる
日常的に全員が活用

〈児童生徒が活用〉



ICTを活用して
全体に考えを伝える



段階的に ②

- まずは、教師が使う「提示型ICT」環境の常設
- 教師がICTを活用して、きちんと授業
- 校内での研修体制の確立
- 段階的に児童生徒端末・無線LANの整備
- 1人1アカウント
- 児童生徒の情報活用能力育成
- プログラミング的思考育成

次に子ども

<児童生徒用端末の活用>

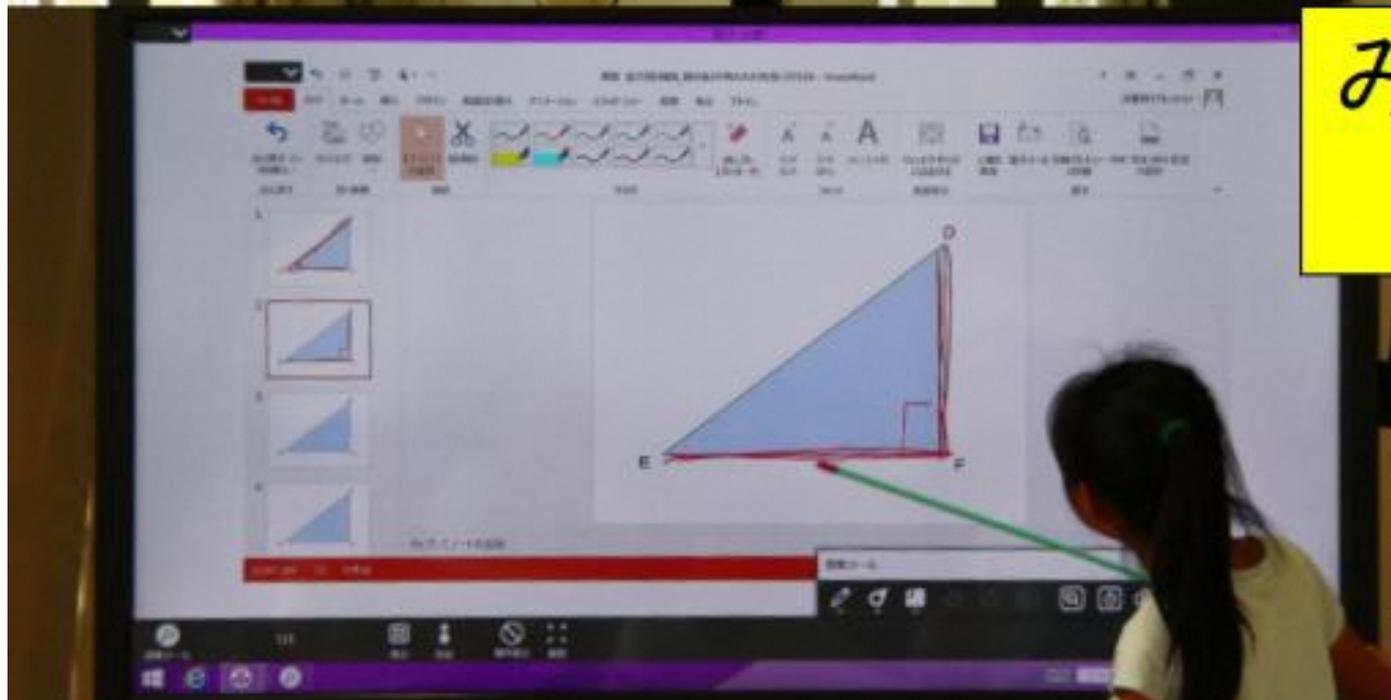
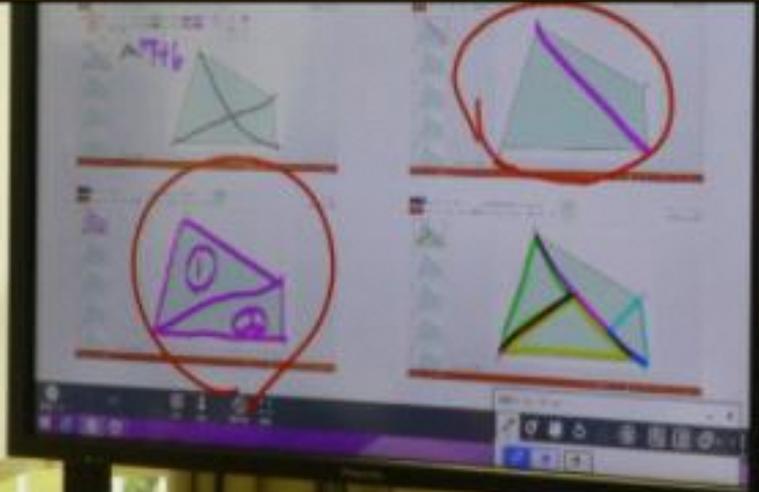
TPCに考えを
かき込む

お互いの考えを
TPCで伝え合い

(6年前の実践)



全員の考えを比較して共有



みんなに
発表

課題の設定

5W1H
 いつ (when)
 どこで (where)
 だれが (who)
 何 (what)
 なぜ (why)
 どのように (How)

情報の収集

文章資料 (読む)

- ① 線引き
- ② ノートに書く
 ※必要な情報だけ!
 ◎年表資料と同じ

整理・分析

お魚ポーン (図) (考える道具)



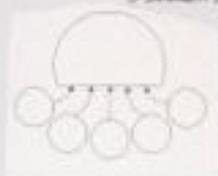
- ・分析する。
- ・かきたいことを明らかにする。
- ・考えを組み立てる。

ペン (図) (考える道具)



- ・くらべる (同じところ、ちがうところ)。

クラゲチャート (考える道具)

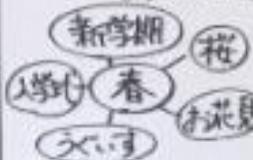


- ・理由がわかる。
- ・関係がわかる。
- ・要約する。

整理する技

- ・→ 矢印
- ・「」 かくこ
- ・色わけ
- ・○ □ 田 印
- ・☁ ふき出し

イメージマップ (考える道具)



- ・ページを出す。
- ・広げる、つなげる、関係する。

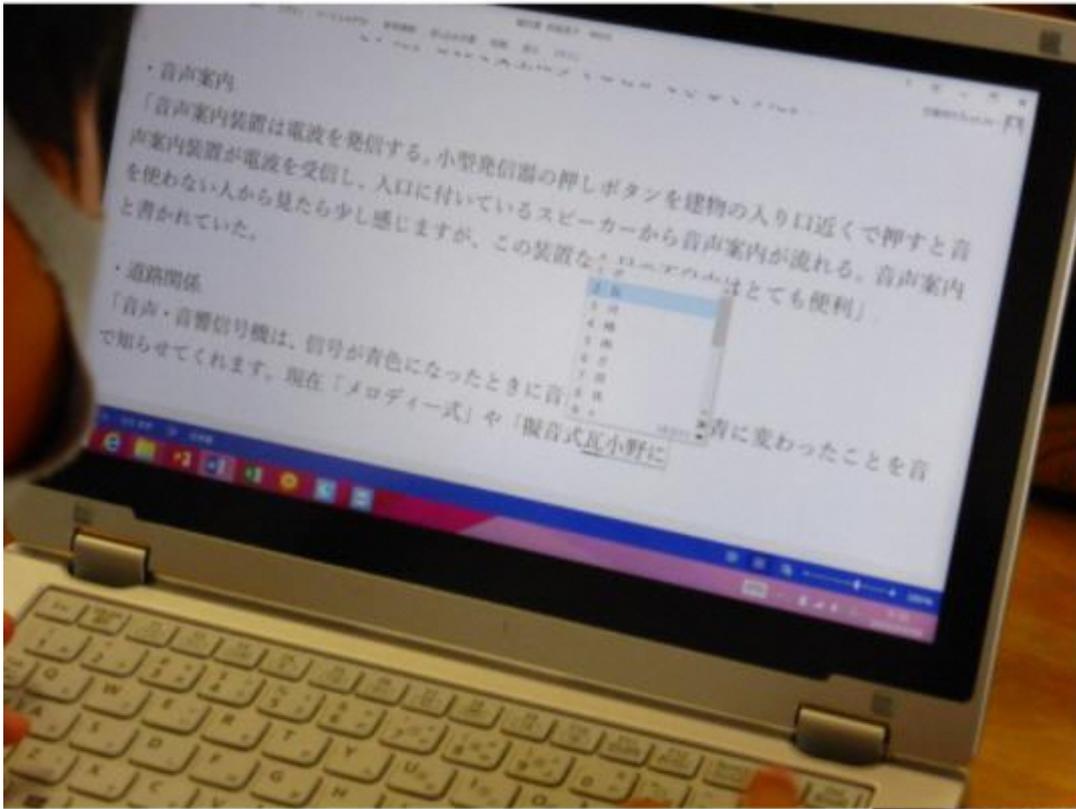
まとめ・表現

新聞のかき方 (書く)

- ① 大事な記事から大きく明確に!
※構成も考える。
- ② 記事の要約を、はじめにかく。
- ③ 見出しは、短く最後に考える。
※ペン字もひかえる。

大切なこと

キーボード入力



隙間時間での練習と授業での活用

愛知県春日井市 水谷校長 提供



2年社会科調べ学習



3

選んだ短歌 白鳥はかなしからずや空の青海のあおにも染まずただよ

鑑賞文

空の青と海のおおに真っ白な白鳥が一匹とんでいる。空の青はどこまでも広がっていく青、海のおおはどこまでも深くこい青。作者は一人悲しく空の青、海のおおに染まらぬ一匹とんでいる白鳥にかたりかけ寂しくないのかと問いその姿を見ているのである。

空の青と海のおおは同じではないあおをあらわしている。そこに空の青、海のおおどちらにも染まらぬ白鳥一匹がただよいまるで自身が何にも染まらないと表しているようだ。

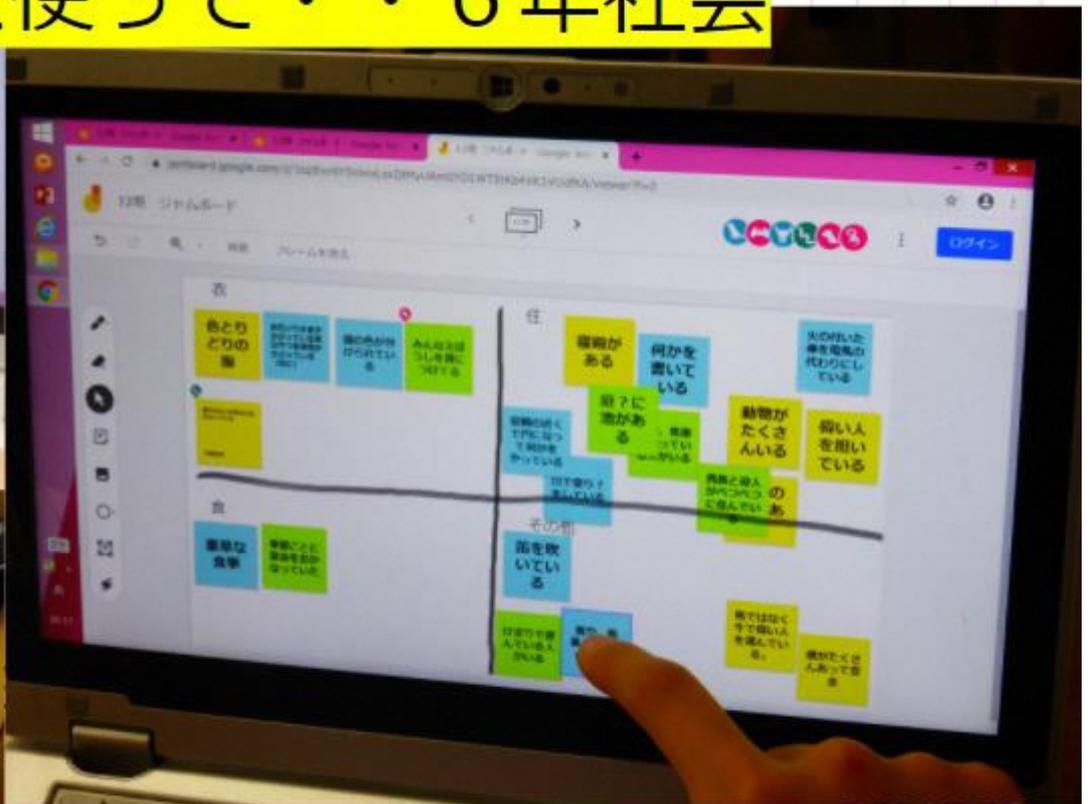
2年生国語 鑑賞文づくり

クラウドを使って・・・5年算数



自分の考えを Google Jamboard にかいて共有

クラウドを使って・・・6年社会



情報を付箋に入力して分類

愛知県春日井市 水谷校長 提供

G Suite の活用 ～体育：表現運動～



視点をもとに，感想を共同編集

愛知県春日井市 水谷校長 提供

G Suite の活用 成果物の共有

34 teacher01
8月25日

8月25日 (火)

課題：聖徳太子の目指した国づくりについてまとめる

- (1)ノートに単元名、日付、No.、めあて、を書く
- (2)ルーブリックを確認する
- (3)各自で分担して調べる (5分)
- (4)誰のスライドを中心にするか決める
- (5)スライド (2枚まで) を完成させ、先生に共有する
- (6)振り返りを書く (スプレッド)



クラスのコメント 2 件

34 teacher01 8月25日
歴史にドキリ<聖徳太子編>

内容の補充です。ぜひ視聴して、自分の班のまとめに活かしましょう。

https://www2.nhk.or.jp/school/movie/bangumi.cgi?das_id=D0005120231_0

クラスのコメントを追加...

天皇を中心にした国づくり

冠位十二階

- ・役人12の位にわけてある人たちの事
- ・才能のある人を高い位につける
- ・位階名や、かんむりの色で分けている

十七条の憲法

- ・17条の憲法を定めた
- ・心構えを示すために憲法を定めた

過隋使

- ・新しい国づくり
- ・進んだ制度・文化・学問を取り入れる
- ・小野妹子らを信者として隋に送った

まとめ

天皇を中心にして国づくりを始めた。
天皇を守るため周りに才能のある位の高い人たちを置き、位のひくい人たちに国を支配されないように中心とした、新しい国づくりを支えた。

成果物を共同編集できる

「1人1台端末・高速通信環境」を活かした学びの変容イメージ

工夫次第で、
学びの可能性は無限大に。

例えば...

- ・理科の授業で、観察・実験の際に、動画撮影で、振り返りやよりきめ細かな分析が可能。
- ・社会の授業で、各自で収集した様々なデータや地図情報をPC上で重ね合わせて深く分析。

例えば...

- ・検索サイトを用いて、授業テーマに応じて一人一人が様々な文章や動画を収集し、情報の真贋を判断し、整理する。
- ・一人一人が文章作成ソフトを活用し、推敲を重ねて長文のレポートを作成する。

ステップ1は
すぐにできま
すか？

ステップ1

“すぐにでも” “どの教科でも”
“誰でも”活かせる1人1台端末

ステップ2

教科の学びを深める。
教科の学びの本質に迫る。

ステップ3

教科の学びをつなぐ。
社会課題等の解決や
一人一人の夢の実現に活かす。

令和2年5月22日 時点

GIGAスクール構想の実現について

文部科学省初等中等教育局



ステップ1は
すぐにできますか？
ステップ0が
いるのでは？

ステップ1

“すぐにでも” “どの教科でも”
“誰でも”活かせる1人1台端末

例えば...

- ・検索サイトを用いて、授業テーマに応じて一人一人が様々な文章や動画を収集し、情報の真贋を判断し、整理する。
- ・一人一人が文章作成ソフトを活用し、推敲を重ねて長文のレポートを作成する。

ステップ0

“小学校1年生から中学3年生まで”
“どの子どもたちも”

(特別支援学級、外国人児童生徒)

“システムが動き始めたその日から”
活かせる一人一台端末

子どもが入力する



教師が見ること
ここがステップ0

ステップ0のためのクラウドアプリ

かんたん操作、毎日利用で
1人1台端末の活用率100%



心と学びの記録・
振り返り支援システム

スクールライフノート

※ 画面は開発中のものです。

活用イメージ

日々の可視化



朝や帰りに今の気持ちを
天気例えて登録

振り返り・気づき



日々の情報を子どもが
客観的に振り返り

変化の見守り



先生が子どもの心情
変化を簡単に把握可能

早期発見・対応



支援が必要な子どもの
早期発見と指導

子どもが心の天気を入力



教師が心の天気を見る

心の天気 = 自分の心を見つめる

教師は子どもたちの心の変化をとらえる



例えば**心の天気**では ...

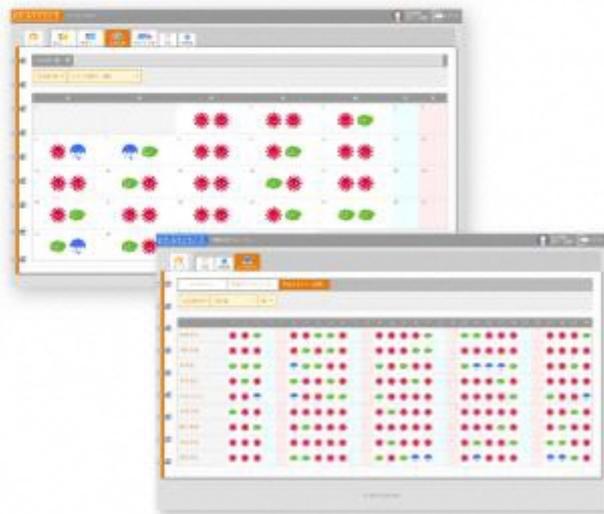


子どもと
もっと
つながる

「いつも晴れだった子が今日は雨だけど、何かあったのかな？」

「くもりや雨が多かった子が、最近は晴れが増えてきたな。」

ベテラン教員の子どもたちのポジティブな変化やネガティブな変化を捉えて対応する力は、経験によるところが大きいと聞いております。そんな時ベテラン教員でなくとも入力された天気の変化から、学校生活での悩みやトラブル、学習面での落ち込みなどを可視化することで、アラートに早期に気が付くことができ、適切なタイミングでの声かけや支援ができるようになります。





心の天気を選ぼう



7月25日 (土)

時限	科目	予定 (持ち物)	天気
			入力しよう

ノートの新着



テスト
自分たちが今使っている言葉と、昔の言葉はこんなに違うのはなぜだ…
2020年06月12日 (金) 1 3年1組 学習ノート/国語



テスト
宿題を家に忘れてきてしまった
2020年06月12日 (金) 朝 3年1組 心の天気



テスト
2020年05月20日 (水) 朝 2020新入社員研修 心の天気

さもち



はれ



くもり



あめ



かみなり

ひとことメモ

Blank text area for one-line memo.

添付ファイル

Blank area for attachments with a dashed line and a '+ファイル選択' button.

子どもの「天気」と「ひとことメモ」入力画面

最終回
「心の天気」で
子どもたちの気持ちを知る

文部科学省は、現在、子どもたち一人一人にコンピュータを渡し、学校での学びをより豊かにする施策を進めようとしています。すでにこれが現実化されている学校があります。その学校での取り組みを紹介します。

その学校では、私が発案した「心の天気」というシステムを使っていたいただいています。「心の

天気」は、子どもが登校したと

きや一日を終えたときに、システムを立ち上げて、今の自分の気持ちを「晴・曇・雨・雷」のいずれかのマークで示すだけの単純なものです。学級担任は自分の学級の子どもたちの「心の天気」、学年主任は学年全体、校長は全校の子どもの「心の天気」を手元のコンピュータで見ることができ

るようになっていきます。

たったこれだけのことなのですが、学校内に大きな変化が生まれてきています。子どもと先生の距離が、グッと縮まったのです。

例えば、前日「晴」だった子どもが、突然「雷」になることがあります。担任は、その理由を

聞きたくなります。「何かあったの？」とさり気なく聞いてみると、昨晚、家庭でスマホの使い方を厳しく怒られたとのこと。

そして、こう言った子どもがいたそうです。「先生に言ったら、すっきりしたよ」と。ちょっとしたことですが、「心の天気」がコミュニケーションを生み出すきっかけになっているのです。

実は、私のゼミ生も「心の天気」を毎日入力しています。この「心の天気」でゼミ生といつも結び付いているなどという感覚を持つことができ、学級担任時代を思い出しています。

ある学生が「雷」マークだったので、聞いてみると、バイト先で重要な役目をもらったの

に、うまく出来なかったことが

「雷」の原因だったそうです。さつそくコメントを返して、その学生と会話を楽しみました。

「心の天気」について、次のように書いたゼミ生がいます。

「晴、晴、晴と連日、晴が続いていた私ですが、とうとう雷になりました。私は、雷はイライラしたときの気持ちやどうにも言葉にできない気持ちを表すものだと思っています。

昨夜、雷になってしまいました。自分の情けなさや周りに対しての不満、自分で頑張っていると思っていた事を心ない言葉で否定されると、もう、何としようか、言葉にできなくて、私の「心の天気」が雷になりました。



このことで「心の天気」は、とても良い仕組みだと感じました。言葉にならない気持ちを吐き出すことができる小さな避難場所です。この避難場所があることがどれだけ救いになることか。言葉にできない黒く重い気持ちは、その人の心にずつと蓄積のように居続けます。その蓄積は自分一人の力では吐き出せません。そんな時にこの「心の天気」は大活躍すると感じています」

今日もゼミ生たちの「心の天気」を気にしている私です。

玉置 崇 (岐阜聖徳学園大学教授)

一九五六年、愛知県生まれ。愛知教育大学卒業後、愛知県公立小中学校教諭、愛知県教育委員会、愛知県公立中学校校長などを経て現職。

ステップ0からのバージョンアップも 「学びの天気」で

かんたん操作、毎日利用で
1人1台端末の活用率100%



心と学びの記録・
振り返り支援システム

スクールライフノート

※ 画面は開発中のものです。



心と学びの振り返りシステム スクールライフノート

- 心の天気 / 学びの天気
- 学習ノート / 生活ノート
- 共有ボード
- 学校生活ウォッチャー

※本ページで紹介している画面は一部開発中のものにつき、実際の仕様とは異なる場合があります。

スクールライフノートは、子どもたちが毎日、簡単な操作で学校生活のさまざまなことを記録し、「気づき」を可視化することができるシステムです。

子どもたちは、振り返りにより、自分を客観視して、コントロールできるようになる力（非認知スキル）を向上させ、「学びに向かう力」を育みます。

先生方は、子どもたちが記録した、「気持ち」の変化や揺れをクラスで俯瞰したり、個人の記録をクローズアップして確認することで、適切なタイミングでの「声掛け」や「支援」ができるようになります。さらに、先生自身の授業の振り返りに利用することで、授業力向上の一助となります。


 心の天気を選ぼう
  朝
  帰り

9月20日 (日)

時限	科目	予定 (持ち物・宿題)	天気
	算数		 入力しよう
			 入力しよう
			 入力しよう
			 入力しよう
			 入力しよう
			 入力しよう

[🕒 時間割をもっと見る](#)
[📅 予定 \(持ち物・宿題\)をもっと見る](#)


 学びの天気入力
 ここをクリック

きもち



はれ



くもり



あめ



かみなり

学びの天気入力

▼ふりかえり

三角形の角を三つ集めると、合わせた角度がわかる考えは驚いた。|

ふりかえり入力

▶添付ファイル

自分の思考や行動を客観的に把握し認識する、
いわゆる「メタ認知」に関する力を育てる

教師は「学びに向かう力」を捉える
授業改善への貴重な資料とできる



学習ノート 一覧

手塚 紀彦 (すべて) 算数 検索

該当件数：2件



手塚 紀彦 2020年09月20日 1 5年1組 学習ノート／算数

三角形の角を三つ集めると、合わせた角度がわかる考えは驚いた。 […もっと読む](#)



手塚 紀彦 2020年06月23日 1 5年1組 学習ノート／算数

体積の求め方は、面積に高さをかけて答えが出ることがわかった。 […もっと読む](#)

ふりかえりは一覧できる。
他の子どもたちも読むことができるように設定可能

前へ

学びに向かう力・人間性等



児童一人一人がよりよい社会や幸福な人生を切り拓いていくためには、主体的に学習に取り組む態度も含めた学びに向かう力や、自己の感情や行動を統制する力、よりよい生活や人間関係を自主的に形成する態度等が必要となる。これらは、自分の思考や行動を客観的に把握し認識する、いわゆる「メタ認知」に関わる力を含むものである。

(小学校学習指導要領解説総則編，39ページ)

主体的に学習に取り組む態度



①知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行おうとしている側面と、②①の粘り強い取組を行う中で、自らの学習を調整しようとする側面という2つの側面から評価することが求められています。

後者は、自己調整学習の理論やモデルが基盤になっていると思われませんが、やはりここでもメタ認知が鍵になります。なぜなら、**学習者が自らの学習を調整するためには、まず、自らの学習状況を適切にメタ認知することが要求される**からです。

しかし、自らの学習方法や理解状況を適切にメタ認知することは、実は私たちが思っている以上に難しいものです。学習者が自らの学習状況を慎重に吟味したり、批判的に捉えたりといった機会を設け、適切なフィードバックを与えていく中で、このような態度やスキルを育成して必要があります。

(岩手大学教育学部 准教授 久坂 哲也)

「みんなで学ぶ」「1人で学ぶ」を 繰り返しながら自律した学習者に

佐藤 中学校の導入期指導で、生徒との信頼関係の構築に力を入れる取り組みをよくうかがいますが、学習にはどのような影響がありますか。

伊藤 自ら学ぶ力を育む過程では、教師と生徒との信頼関係、クラスづくりも重要になると考えています。先ほどの宿題の話でいうと、教師と生徒との人間関係が出来ていなければ、生徒は勉強を強制されたと感じ、嫌々ながら取り組みます。しかし、信頼している先生から与えられた課題なら「先生は自分のことを見てくれていて」と受け止め、学びにも向かいやすくなると思います。特に中学生の初期は、教師や保護者が引っ張っていく場面がまだまだ必要です。しかし、思春期の生徒は心理的には微妙な段階にあり、頭ごなしに強制すると反発するでしょう。教師や保護者の言葉が生徒の心に届くには、人間関係の質が問われるのです。

京都教育大准教授
伊藤崇達



子どもと
もっと
つながる

つながりの重要性

友人・教員との「つながり」が、休校中における学習時間に関連していたことがわかった

▶ 休校中の教員とのコミュニケーション

とれている	2時間35分
とれていない	1時間54分

▶ 学校での他者との関係

築けている	2時間22分
築けていない	1時間25分

全学級での共通行動提案



心と学びの記録・
振り返り支援システム

スクールライフノート

※ 画面は開発中のものです。

全ての学級で朝あるいは帰りに「心の天気」を入力させましょう。

一つの教科（例 国語）を決めて、「学びの天気」と「ひとことメモ」を入力させましょう。

学級担任は、まずは「心の天気・学びの天気」を眺めます。
学年主任は学年全体を、管理職は全校の「天気」を眺めます。

授業スタイルを無理矢理変えるのではなく、
今一度、ここでの学びは何かを考える



学びの本質を深めるための
ICTをツールとして活用した授業づくり



まさにツール（道具）としての認識を持つ。
良いツールは使えばいいという主義で。

普段の授業は協働的であるか？
道具によって促進されるが
もともとの授業作りの根本が大切！

市での教育の情報化のポイント

① 校務の情報化からスタート

校務支援システム活用から開始していることに注目したい

学校の情報化を推進するのは
校務支援システムの有効活用から始めるのがいい

大切なことは共通行動
だれもができることから始め、
その価値付けをすることを忘れない

全員への連絡掲示板

▼	ラベル タイトル	添付	作成者	公開期間
	◆全職員へ「足跡」の記入お願いします◆			2012/07/19～2012
	緊急 合唱「蒼鷺」のCDを探しています！			2012/07/19～2012
	1班の生活委員へ SN			2012/07/19～2012
	ジュニア奉仕団8月の活動についてお願い			2012/07/18～2012
	選手激励会の反省について			2012/07/17～2012
	7月分の特殊勤務実績簿(部活指導)について			2012/07/17～2012
	重要 ◆7月分・出席簿の提出について◆			2012/07/16～2012
	H24 文化祭オープニングについて			2012/07/12～2012
	拙著発刊とお知らせ			2012/07/12～2012
	重要 平成24年度 普通救急救命講習会(更新)参加の先生方へ			2012/07/12～2012
	週訓 SN			2012/07/07～2012
	重要 H24年度 文化祭基本案について			2012/07/06～2012
	H24備品点検について			2012/07/06～2012
	重要 10.11組教科担当の先生方へ			2012/07/02～2013
	在校時間記録について			2012/06/30～2012
	h24熱中症予防について			2012/06/28～2012
	ジュニアクラブ登録の先生方へ			2012/06/26～2012

カテゴリ	全員への連絡掲示板
作成者	
タイトル	選手激励会の反省について
本文	選手激励会ありがとうございました。リハーサル、当日の動きなど、お気づきの点がありましたら、反省用紙に記入してください。お忙しい中だとは思いますが、7月20日までをお願いします。
リンク	選手激励会反省用紙
更新日	2012/07/17 18:46
公開期間	2012/07/17～2012/08/16

[印を付ける](#)[配信状況](#)[戻る](#)

連絡掲示板の効用



- 朝の打ち合わせ時間の短縮
情報には2種類あり。口頭or文書
- 口頭連絡より行き渡る連絡
掲示期間の設定
- 連絡版から入力、集計の手間はなし
- 朝の1分間スピーチで教職員コミュニケーション充実 → チーム力
- 学校支援システムへの様々なアイデア

本日の出張

開始	終了	用務	出張先会場
2012/7/23		健康診断	小牧市民病院 小牧市
2012/7/23 13:30	16:30	初任者・市外転任者等(未受講者)を対象とする、夏季救急救命講習会	小牧市消防本部 小牧市
2012/7/23 8:00		平成24年度第66回愛知県中学校総合体育大会東尾張支部予選愛日地区大会	小牧市スポーツ公園サッカー 場 小牧市
2012/7/23 9:00	12:00	平成18・19年度普通救急救命講習修了証所得者を対象とする、AED夏季救急救命講習会(更新)	小牧市消防本部 小牧市
2012/7/23 8:30		平成24年度第66回愛知県中学校総合体育大会東尾張支部予選愛日地区大会	瀬戸市体育館 瀬戸市
2012/7/23 8:30		平成24年度第66回愛知県中学校総合体育大会東尾張支部予選愛日地区大会	瀬戸市民公園テニスコート 瀬戸市
2012/7/23 15:30		健康診断 問診	小牧市民病院 小牧市



今日の提出文書

今日の提出文書はありません。

明日の出張

開始	終了	用務	出張先会場
2012/7/24 13:30	16:30	平成18・19年度普通救急救命講習修了証取得者を対象とする、AED夏季救急救命講習 会(更新)	小牧市消防本部

学校支援システムトップ画面 (下部)

3年組	0	0	0	0	0	0
3年10組	0	0	0	0	0	0
3年11組	0	0	0	0	0	0
3年1組	0	0	0	0	0	0
3年2組	0	0	0	0	0	0
3年3組	2	0	2	0	1	1
3年4組	1	0	1	0	0	1
3年5組	2	1	1	0	1	1
3年6組	0	0	0	0	0	0
3年7組	0	0	0	0	0	0
10組	0	0	0	0	0	0
11組	0	0	0	0	0	0

入室時刻	退室時刻	クラス	番号	氏名	外科	内科	その他	症状	
8:05	8:14	3年3組	31			○		鼻血	詳細 編集 削除
10:30	11:15	3年5組	6			○		だるい,頭痛	詳細 編集 削除
10:30	11:20	3年5組	33		○			眼(打撲・角膜びらん・瞼膨張等)	詳細 編集 削除
10:39	11:00	3年3組	7			○		鼻血	詳細 編集 削除
11:35	11:50	3年4組	33			○		頭痛,腹痛,悪心	詳細 編集 削除
13:10	13:15	1年1組	42		○			熱傷(火傷)	詳細 編集 削除
14:15	14:20	1年3組	11		○			切傷・切創	詳細 編集 削除

保健室機能



- 出欠席一覧
校長室や職員室から気になる生徒の出欠席がわかる
- 保健室利用者一覧
担任への情報提供、養護教諭と担任との連携
- 出席簿印刷
時間短縮、養護教諭統計処理短時間
- 通知表、指導要録へデータ転送
- 孤独だが孤立させてはいけない

職員会議はペーパーレス



- 会議室機能利用で、提案文書を貼り付け、いつでも引き出せるので印刷せず
- 提案文書をクリックすると、文書が開く
- 50人近くが一斉にアクセスしてもストレスなし
- 仮にその日の提案文書が合わせて20ページすると、
20枚×50人=1000枚の節約

職員室ネットワークの活用



- 必要なデータは自分で取りに行く
例：月予定表は教務フォルダから各自が印刷
- 原則、全員に印刷配付することはしない
ネットワークの積極的活用
無駄の排除
必要な人が必要なデータを印刷
- 家庭での作業確保（テレワーク）

連絡掲示板

ラベル	タイトル	カテゴリ名	作成者	
	環境委員の皆さんへ SN	全員への連絡掲示板		2012/11/30
	男子バスケ部関係者へ SN	全員への連絡掲示板		2012/11/30
	週番の引き継ぎ SN	全員への連絡掲示板		2012/11/30
重要	の薬がかわりました。	全員への連絡掲示板		2012/11/30
	家庭科部の皆さんへ SN	全員への連絡掲示板		2012/11/30
	☆☆保健室の閉鎖☆☆ SN			2012/11/30
	1年スキーの生活、合唱について SN			2012/11/30
	進路通信No.6			2012/11/30
	食育だより11月号の配布について SN	全員への連絡掲示板		2012/11/30
	バレー女子の皆さんへ SN	全員への連絡掲示板		2012/11/30
	第3回英語検定について SN	全員への連絡掲示板		2012/11/29
重要	第18回生徒指導部会報告	全員への連絡掲示板		2012/11/29
	ガスファンヒーターの使用について SN	全員への連絡掲示板		2012/11/29
	ガスファンヒーターの配布について SN	全員への連絡掲示板		2012/11/29

SN=スクールネット
職員室の情報が教室でも流れる

連絡掲示板
未読件数
14件

個人連絡
未読件数
0件

日課

0	1	2	3	4	5
	21	22	23	24	25

本日の予定・共有
本日の予定はありません。

明日の予定・共有
明日の予定はありません。

本日の出張

学校支援システムトップ画面（上部）

開始	終了	用務	出張先会場

校 内



教室ネットワーク

お知らせ

2012/07/23(月)

連絡掲示板

1班の生活委員へ
1班の生活委員の生徒は9月の始業式まで週番を行ってください。年間計画と異なりますが、よろしくお願いします。

今週の週訓

「自分からあいさつをしよう」です。登下校、教室、廊下などで自分からあいさつをしましょう。各クラスの生活委員
笑顔であいさつをしていきましょう。

予 定

部 活 動

予 定

柔道

練習

お知らせ

08:00

委 員 会

予 定

お知らせ

教室ディスプレイトップ画面

質問事項

【児童生徒のICT活用について】



- 基本となる操作やタイピング等、情報活用の基礎的な知識・技能を習得する時間を教育課程上に、どのように位置づければ効果的であるのか？（やっぱり、教育課程外の時間か？）
- 教科等の指導において、（ICT活用ならではの）児童生徒の変容が見られた事例。（校種、県内外問わず）

質問事項

【教職員の指導について】



- 訪問指導の際、全職員に対して指導・助言できるのはおよそ20分間。その中で、教職員のICT指導力を向上するために、どうしても語るべきこと。語ると良いこと。
- ICTの指導力を図る指標はありますか？（文部科学省からもでていますが、それよりもよい指標があれば教えてください。）
- どの程度まで、すべての教員ができるようになればよいですか？（なかなかICTを活用してくれないこと（年齢によってもあると考えます。）も考えられます。）
- 教員のICT活用指導力を高めていくために、教育事務所（指導主事）はどのような研修を実施するとよいか。
- 実際の学校訪問で、指導主事がICTを使って指導をする際、どのような使用が可能か。

質問事項

【教職員の校務における利用について】

- 
- 一人一台端末になっていくにあたり、ICT機器を「授業で」、「成績処理で」、「校務支援で」活用することが考えられる。「授業で」は、現在、授業支援ソフトを使って研修並びに実践が積み重ねられている。「成績処理で」、「校務支援で」において、どんな活用が考えられるか。
 - 「成績処理で」は、ポートフォリオ形式でデータを蓄積することが考えられるが、例えば記録に残す評価をどのように集約し、成績処理に活用したらよいか、どのような実践があり、どんな研修をしていくと何か教えていただきたい。
 - 「校務支援で」は、職員会議のペーパーレス化や掲示板などを玉置先生の記事から拝見したが、どのような研修を行ったか、実際に稼働したときの問題点などはあるか教えていただきたい。

質問事項

【組織・人員配置等について】

- 
- 学校の情報化を進めるために、ICT支援員を配置するようになっていますが、SEが学校に常駐して取り組んでいるような例はありますか。あるのなら、どんな効果がでていますか。
 - 学校組織の情報化を進めるためには、機器の管理、使い方、トラブル対応等多岐に渡り、学校で今までのように「情報主任」一人で担当することは難しいと感じます。校内のチームでうまく対応している具体例はありますか。
 - 現場の先生方が、授業でICTを活用する雰囲気を作り出すために、環境を整えること以外に、学校組織としてできることは何か。（※毎時間大型モニタにデジタル教科書を映しておく、児童のタブレットは電源を入れてスリープ状態にしておくなど、環境を整えておくことは有効だった経験があります。）

ハンカチ理論

1点を持ち上げると、他も上がる



玉置の主張

なんでもやってみなはれ、
やらかなわからしまへんで。



サントリー創業者 鳥井信治郎